

# 南小だより

[minamiurawa-e@saitama-city.ed.jp](mailto:minamiurawa-e@saitama-city.ed.jp)

令和4年8月26日

8・9月号

さいたま市立南浦和小学校  
電話 048-861-3781



## 我以外みな我が師

校長 小野 圭司

36日間の長い夏休みが終わり、今日から2学期です。子どもたちの元気な声が本校に戻ってきました。しかしながら、コロナの新規感染者数が依然として多い状況のため、本校といたしましては、引き続き、感染拡大防止と学びの継続の両立に取り組んでまいります。2学期も本校の教育活動へのご理解、ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

さて、昨日まで夏季休業日ではありましたが、その間、私は公務として会議に出席したり講演を聞いたりして、学校を運営する力や教員としての資質などを高めてまいりました。また、個人的には本を読んだり映画を見たりなどして、少しでも人としての徳が高まるよう努めてまいりました。どちらもすぐに具体的な成果として現れるようなものではありませんが、今後、本校をさらによい学校にするための糧にしていきたいと考えています。

私は、表題にある「我以外みな我が師」の心持ちをいつも大切にしています。「自分以外のものは、すべて私の先生であること」を念頭に置き、本や映画なども含め、自分以外の人や物などから、何かしらのことを学ぶ姿勢を持つようにしています。これまでも何かを決める時には教職員の話をよく聞き、その考えを参考に決めることが多くありました。また、授業の様子を見に各教室を訪問した際には、子どもたちの発表を聞いて「なるほど」と思う考えに出合うこともあります。さらに、小説やドラマの主人公等の行動や考えに共感することが多く、校長としての心構えを見直すきっかけとなることもあります。

本日の第2学期始業式では、子どもたちにこの「我以外みな我が師」の話をしました。具体的には、隣に座っている友達やお父さん、お母さん、地域の人などからも何かを学ぶことができるはず。しかし、意識していないとせつかくの学ぶ機会を逃してしまうことなどを伝えました。そこで、8・9月のミッションを「自分以外の人や物をみんな先生だと思って、進んで学ぼう」としました。今年度、本校が取り組んでいる「スマイル大作戦」のうちの「ス」を意識して、進んで学ぶ気持ちをもつことを呼び掛けたところ。ぜひ、ご家族の皆様や地域の皆様、子どもたちの学びを支援する「師」になっていただければと思います。よろしくお願いいたします。